

 社協報

213号

2025年1月

ふくし

●発行●
 飯島町社会福祉協議会
 飯島町飯島2551番地
 TEL0265(86)5511
 FAX0265(86)5657
 HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●
 龍共印刷株式会社



**令和7年が皆様にとって
 明るく健やかで幸せな年になりますよう
 お祈り申し上げます。**

今年も飯島町社会福祉協議会は地域の皆様とのつながりを大切に「ともに生きる福祉のまちづくり」を進めてまいります。ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

やらまいか講座で『しめ縄作り』を行いました。1年間健康で過ごせるといいですね。

内容

年頭のご挨拶	P2	お知らせ	P4
ボランティア情報誌「さくらそう」200号	P3	相談、災害義援金受付	P4

年頭のご挨拶

つなぐ地域共生社会を目指して

飯島町社会福祉協議会会長 箕浦 税夫



申し上げます。

昨年は、元日の家族団欒の時刻に発生した能登半島地震、能登半島を始め全国各地を襲った豪雨災害と突然に日常を奪われる災害が多く起こりました。自らを守る日常の備えの大切さを改めて確認することになりました。

コロナ等の感染症は大きな流行とはならなかったとは言え、気の抜けない一年でありました。

昨年十月の三十二回目のふれあい広場は、福祉団体や町内グループ、小中学生を含むボランティアの皆様のご協力、千五百人を超えるご来場の皆さんで買い物、食事、ステージにと賑やかで楽しい一日を過ごしていただきました。御協力ありがとうございました。

今年も、誰もが住み慣れた地域で居場所と役割を持ち多様な個性を認め合う社会、そして、気兼ねなくお互い様が当たり前の地域社会を目指していきます。

皆様明けましておめでとございませう。希望に満ちた新春をご家族お揃いで迎えのこととお慶び申し上げます。

地域自立支援事業所こまくさ園では、地域の皆様の援助をいただいで利用者の皆様は元気で仕事に励んでいます。

その他の介護保険事業、障害者福祉事業も利用者の立場に立ち事業を進めます。

コロナも落ち着き、活動が活発になったふれあいいきいきサロンの活動支援や新たなサロンの開設支援も行います。

地域福祉活動においてその担い手となるボランティア活動への参加呼びかけや育成講座も開催して参ります。

社協で行う事業は、行政はもとより住民、団体、自治会、法人など多様な担い手の支えが必要です。

皆でつなぐ福祉のまちづくりのために頼りにされる社協であり続けるために、様々な形で、必要な人に必要な支援と情報届けられるように、さらに職員一同心を合わせて励んで参ります。

皆様には、引き続き社会福祉協議会事業へのご参加と力強いご支援を賜りますようよろしくお願いたします。

令和七年が穏やかな年であり、皆様にとりまして益々良い年となりますよう御祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶いたします。

第32回ふれあい広場



10月20日(日)、「つながる ひろがる 笑顔の輪」を合言葉にふれあい広場を開催しました。天候にも恵まれ、1,500人という多くの皆様にお越しいただくことができました。誠にありがとうございました。今年のふれあい広場は実行委員が中心となり企画運営しました。ステージ発表では一緒に踊ってくれるお子さんがいたり、地域の皆様の笑顔、笑い声があふれたり、合言葉どおり、和気あいあいとしたすばらしいふれあい広場になりました。こんなに盛り上げていただき、皆様に感謝！感謝！



レトワールアカデミー上伊那支部



ななくぼ鼓笛隊



飯島中学校 吹奏楽部



フラ・レリア・エビク



キッズコーナー



フリーマーケット



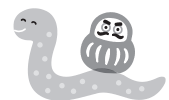
町内施設の作品展示

ボランティア情報



七くくらすてう

第200号



第三十八回上伊那ブロック ボランティア交流研究集会

十一月二十三日(土) 宮田村民会館にて上伊那八市町村から三〇〇人余のボランティアさんが一堂に集まり「つながりをひろげよう」をテーマに交流研究集会が盛会に行われました。飯島町からは十七名の方が参加されました。

各市町村から十八のボランティア団体が出席し、それぞれの活動を発表しました。飯島町からは「ベル友会」が出席。ベルマークを集めることから、会員が種類ごとに整理して台紙に張り付け、七久保小学校へ贈るまでの過程を模造紙にまとめて展示し、立ち寄ってくださった皆さんに詳しく説明しました。立ち寄ってくださった方からのメッセージには、「簡単なことだけなかなかできない」「以前は自分も集めていたけれど、子どもが学校を卒業してから集めることをやめてしまったので、皆様の活動には頭が下がります、頑張ってください」という励ましの言葉や「日ごろから気に留めて私も集めてみようかな」「これなら地元でできそうなので始めてみようかしら」など、さまざまな声にベル友会の皆さんも「もつと頑張らんとね」「なんかパワーをもらったよ」と話しておられました。

来年度の交流研究集会は飯島町が開催会場となります。副実行委員長の土村まさ子さん(宮田村)からバトンを受け取り、「飯島町で出来ることを精一杯させていただきます。ご協力をお願いします」と抱負を述べられました。



ファシリテーターの方々



ベル友会の展示



ブース巡り

飯島小学校で人権教育講演会

12月16日(月)、飯島小学校で人権教育講演会が開催されました。講師は車椅子バスケット「きっかけ」代表の加藤正さんです。パラスポーツ体験として4～6年生が1時間ずつポッチャを体験しました。地域のボランティアさん4名にポッチャの審判としてお手伝いいただきました。

体験の後、当事者としての講演がありました。加藤さんはパラリンピックに出場され、いくつものメダルを取ったメダリストです。

加藤さんから「夢をつかむためには、目標を持つこと、そして目標に向かって努力すること。最初からあきらめては夢をつかめない。できるかできないかでなく、やるかやらないかで違うんだ。」という話がありました。

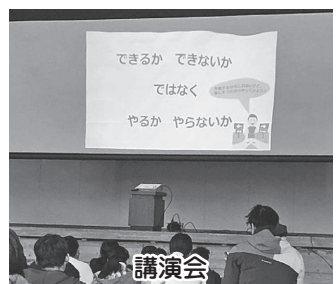
今後どこかでくじけそうになった時、加藤さんの言葉を思い出し、勇気を出して一歩前に進む姿を想像すると、どんな自分が見えるでしょうか？



ポッチャのルール説明



ポッチャ体験



講演会

「ボランティアさんを募集します」

得意なことを活かして活動してみませんか？ 町内の福祉施設での話し相手や演芸の発表、イベント等のお手伝いなど色々な活動があります。また、外に出なくてもできるおうちボランティアもあります。

皆さんの「やってみたい」の思いをお待ちしております。お気軽に社協までお問い合わせください。



第11回 飯島町社会福祉大会

テーマ『だれもが地域で自立した生活ができる社会の実現!』

日時 1月26日(日) 13:30～16:10

場所 飯島町文化館 大ホール

式典 表彰・感謝状贈呈式

公演 『ハンディを乗り越えたステキな天使たちの詩』 楽団ケ・セラ

講演 『障がい者が暮らしやすい町づくり ～ケ・セラの活動について～』

講師 特定非営利活動法人ケ・セラ 理事長 西村昭太氏

発表 飯島中学校3年生「情報技術で飯島町を明るく、暮らしやすい町にしよう」

入場は無料です。皆様のご来場をお待ちしています。

善意をありがとうございます

●寄付金

長野県経営者協会上伊那支部 様

金四万九千四百六十円

(ごとも未来応援支援)

田切 北澤 昇 様

金五万円

飯島地区地域づくり委員会軽トラ市部会 様

金三万五千五百八十八円

田切 高坂 利平 様

●一円玉募金

上ノ原いちいの会 様

金一万一千三百七十三円

南街道高齢者クラブ 様

金九千二百九十三円

荒田いちいの会 様

金一万二千八百五十五円

岩間ゆうゆうクラブ 様

金六千六百四十五円

中町いちいの会 様

金八千三百八十一円

本郷親睦の会 様

金七百八十八円

●寄贈品

日本特殊陶業株式会社労働組合NTKセラミック支部

ジャンピングマット 一台

ウェイブバランス平均台 一台

掃除機 一台



ご厚意に深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

相談

〈司法書士無料法律相談〉

令和7年2月19日(水)

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…午後1時～午後4時

※予約制になります。

〈ひきこもり相談〉

毎月第2水曜日

場所…地域福祉センター石楠花苑

時間…①午後2時から ②午後3時半から

※予約制ですが、ご都合により希望される時間にも対応できます。また、電話での相談も可能です。



今後の日程

やらまいか講座

「やってみようー切り絵体験」

講師…横田克年先生

日時…2月27日(木)

午後1時30分～3時

場所…石楠花苑会議室

ボランティア交流会

令和7年2月8日(土)

午前9時30分～11時30分

場所…石楠花苑会議室

ご縁食堂のお知らせ

令和7年3月1日(土)

場所…七久保林業センター

献立…ちらし寿司

ごちゃまぜコンサート…

雅楽の調べ

令和6年 能登半島地震災害義援金受付中

石川県能登地方で発生した地震や大雨により被害を受けた方々を支援するための義援金を受付けています。

●募金箱設置場所：飯島町社協、飯島町役場、飯島町文化館 道の駅花の里いいじま、道の駅田切の里

皆様の温かいご支援をよろしくお願いします。